

## 第2回多摩区区民会議

日時 平成24年11月6日(火) 18:00

場所 多摩区役所 6階会議室

出席者：委員・・・安陪修司、荒井精一、石橋吉章、岩崎宏政、大津努、清宮明、国保久光、小塚千津子、白井正壽、辻野勝行、戸高仁子、配島裕美、原田弘、藤原司、細埜隆己、本多正典、松本英嗣、吉田輝久  
：参 与・・・井口参与、河野参与、露木参与  
：区役所・・・池田区長、土谷副区長、区民サービス部：高橋部長、小島所長、保健福祉センター：林所長、石戸副所長、こども支援室：池田室長、道路公園センター：佐藤所長、総務課：布川課長、企画課：門間課長、井川担当係長、櫻井担当係長、奈良職員、古谷職員、上野職員

傍聴者：2名

## 第2回 多摩区区民会議

日 時 平成24年11月6日（火）午後6時

場 所 多摩区役所 6階601会議室

午後6時1分開会

司会 大変お待たせしました。本日は、お忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。  
ます。

### 1 開会挨拶

司会 それでは、開会のごあいさつを委員長、よろしくお願いいたします。

大津委員長 委員長を拝命しております大津でございます。若干天候不順が危ぶまれましたけれども、ほとんどの方が雨の影響なくお集まり願えたのかなど。また、10月20日は多摩区民祭が、生田緑地で非常に盛会裏の中で、皆様のご協力とご活動で、非常に楽しく行われたことを感謝したいと思います。ありがとうございました。

それでは、ただいまから第4期第2回多摩区区民会議を開催したいと思います。よろしくご審議をお願いいたします。

### 2 議事

大津委員長 それでは、早速お手元でございます議事の次第にのっとり進めたいと思います。2番の議事に入りますが、事務局からお手元の資料の確認等をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

事務局 それでは事務局から、まず会議の公開について説明させていただきます。

区民会議は、本市の審議会等の会議の公開制度が適用される会議に該当しています。したがって、本日、傍聴及びマスコミの取材を許可しておりますので、ご了承ください。なお、本日の傍聴者の方々へのお願いでございますが、受け付けの際にお渡ししております注意事項をお守りくださいますようお願いいたします。また、会議につきましては、会議録を作成して公開することとしておりますので、会議終了時まで録音させていただきますのでご了承ください。なお、区役所の記録及び市政だよりや区ホームページなどの広報用としまして、会議の様子を写真撮影させていただくことがございますのでご了承くださいますよう、あわせてお願いいたします。

次に、お手元の資料の確認をさせていただきます。

まず、表紙ですけれども次第がございます、その次に資料1として区民会議委員名簿がございます。次に、資料2としてA3の区民会議の座席表がございます。その次に、資料3としまして第3回ミーティングのまとめが3枚ございます。その次に、A3判ですが、資料4の区民会議開催スケジュール（案）がございます。続きまし

て、参考資料1、第2回ミーティングのまとめというものがございます。その次に、参考資料2、課題提案一覧表が4枚ございます。この後に、参考資料3、第3期多摩区区民会議の報告に関連する取組としてA3判の4枚がございます。次に、まちづくり協議会の広報紙、カラーのものですけれども、これをとじさせていただいております。

ここで、1点資料の訂正がございます。参考資料1、第4期多摩区区民会議第2回ミーティングのまとめですけれども、A3判のもので、大きな四角で、コミュニティ、自然災害、自転車、その他とありますが、左から2番目の自然災害の欄の【22】災害時要援護者の災害時における支援についての下に「+個人情報の管理と扱い方」「+災害時特例の条例化」という2行がありますが、これは本来【23】の下にあるものでしたので、【23】の下に訂正させていただきたいと思います。大変失礼いたしました。

事務局から、会議公開と資料確認については以上でございます。

大津委員長 ありがとうございます。

皆さん、お手元の資料に欠落はございませんか。ご確認はよろしゅうございますか。

#### (1) 取組テーマと部会の決定

大津委員長 それでは、ただいまから取組テーマと部会の決定、本日はこれが一番大きな課題でもございます。これまで第1回の区民会議から第3回のミーティングまで都合4回にわたって取組テーマ等につきまして検討してまいりました。本日の会議で最終決定を見たいと思います。つきましては、先ほど資料の説明がございましたけれども、事務局からご説明をお願いしたいと思います。よろしくどうぞお願いします。

事務局 多摩区役所企画課の井川でございます。それでは、説明させていただきます。座ったままで失礼いたします。

今、委員長からもありましたように、これまで4回にわたってご議論いただきてまいりました。その議論の経過について簡単にご説明させていただきたいと思います。

今、資料の訂正をさせていただきました参考資料1が第2回ミーティングのまとめになってございます。その後ろに、参考資料2といたしまして、第1回の区民会議で皆様にいただいたご意見、またその後ヒアリングをさせていただいたご意見を一覧にしてまとめてございます。このように各委員の方々から第4期区民会議で検討するテーマについてご意見をいただきてまいりました。第2回ミーティングのまとめということでございますけれども、こちらでは皆様にご意見をいただきながら分類をする形で意見を整理させていただきました。参考資料1といたしましては、左側からコミュニティ、自然災害、自転車、その他という形で分けさせていただいております。こ

の表を用いまして、第3回のミーティングでご議論をいただきまして、それぞれについて一定のご意見をいただいたところでございます。

それでは、次第と一緒にとじてございます3ページの資料3をご覧ください。あわせて、参考資料1というA3の資料をご覧くださいと思います。資料3、第4期多摩区区民会議第3回ミーティングのまとめでございます。

1番として取組テーマ(案)、「第4期多摩区区民会議の取組テーマ候補として、以下の2つの案を確認した」。第2回全体会、本日でございますけれども、こちらで正式に決定して、部会として設置していただきたいと考えてございます。そのテーマとしては、1つがコミュニティ、もう1つが自然災害でございます。参考資料1をご覧くださいますと、コミュニティ、自然災害とも、いただいたご意見の分類の中ではご意見が多く集まっている課題でございます、この2つを選択したという経過になってございます。

「その他の意見については、以下のように扱うことを確認した」ということで、資料3にまとめてございます。

1つは、その他のところからまず整理しましょうということで第3回ミーティングで議論を進めさせていただきましたが、向ヶ丘遊園駅前のバス停と駅出口の名称の統一というご提案については、取組テーマからは外すけれども、名称の統一については全体会等で検討していくとしてございます。次に、医療の充実につきましては、専門的な分野でもあるということでございますので、取組テーマからは外していくとしてございます。次に、二ヶ領用水の保全についても、コミュニティを検討する中で可能であれば触れることといたしまして、取組テーマからは外すこととしてございます。次に、第3期までの取組をもう一步深める取組の推進については、進め方に関する御意見として整理させていただきました。次に、障害者の暮らしやすいまちづくりですが、ハード的な整備も含めて全市的な課題でもあるということで、今回の取組テーマからは外すとしてございます。もう1つ、参考資料としては1つ大きなくくりになりますが、自転車というテーマでございますけれども、第3期区民会議からの引き続きの課題ということでもございましたが、今回の取組テーマからは外すことといたしまして、ただし、全体会の中で、区役所の取り組みですとかそういったものの経過を追いながら、ちゃんとそれが進められているかどうかを確認していくということが合意されました。

以上のような経過をたどりまして、大きなテーマといたしましては2つ、コミュニティと自然災害とすることとされたものでございます。

部会といたしましては、こちらのテーマ別の部会と、さらにつけ加えまして、資料3の2でございますけれども、企画部会の設置についても第3回のミーティングで一定の合意をいただいているところでございます。この企画部会につきましては、主に

全体会の前に開催いたしまして、全体会の次第等について検討、調整するものでございまして、正副委員長及び正副部会長で構成をされるものでございます。こちらにつきましても、今回の全大会で正式に決定していただきたいと考えてございます。

以上でございます。

大津委員長 ありがとうございます。

今、事務局から、皆さんからいろいろと提案いただきました30余りのテーマの中からコミュニティ並びに自然災害に絞ったまとめがいかかということに提案をいただきました。ほかのテーマもいろいろとくくりをまとめていただいております。ほかに、テーマをまとめるに当たりまして、追加のご意見なりございましたら承りたいと思いますが、いかがでございましょうか。

ご意見はないようでございますので、それでは、第4期の我々の区民会議のテーマとしては、ただいまご提案いただきましたコミュニティ、そして自然災害、この2つに絞ったテーマとして検討を進めるということでご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり、拍手〕

大津委員長 ありがとうございます。では、テーマはこの2つに絞って部会を設営していくということで行きたいと思っております。

もちろん、ご説明いただきましたように、企画部会は別でございます。企画部会の設置についてもご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

大津委員長 では、3つの部会をもっていくということで行きたいと思っております。

## (2) 所属部会の決定と情報共有のあり方について

大津委員長 それでは、2つの部会の各委員の所属についての確認をしていきたいと思っております。

あらかじめ皆様からのご意見を承って、事務局が用意していただいたと思っておりますので、ちょっと事務局から説明していただきましょうか。

事務局 はい。事務局からご説明さしあげます。

所属部会につきましては、資料1をご確認いただきたいと思っております。区民会議委員名簿(案)というものでございます。部会につきましては、第3回ミーティングと聞き取りによりましてこの案を作成しております。

次に、情報共有のあり方についてということで、こちら事務局からご説明さしあげたいと思っております。

資料3をご覧くださいなのですが、第3回ミーティングのまとめの4番に書いております。第3回ミーティングであったご意見を紹介したいと思います。ポチが3つありますが、上から順番に、所属部会以外の部会の開催日時、会場についても、部会

員に限らず区民会議のすべての委員にご連絡するようにする。2点目ですが、所属部会以外にも自由に参加できるように、それから、自由に発言できるようにする。3点目ですが、部会の結果については確認メモを作成しまして、ファクスやメール等すべての委員にお知らせをするというような情報共有のあり方のご意見がございました。

事務局からは以上です。

大津委員長 ありがとうございます。

資料1の委員名簿に、第3回ミーティングで所属部会のご提案、要望いただいたものを書いております。各委員におかれましては、この所属部会でよろしゅうございますか。

また、複数とかそういうご要望もあるのかもしれませんが、今、事務局からご説明いただきましたように、情報の共有あるいは開催通知、ひいては結果におきまして、メモを早急に伝達いただく。また、都合のつく限り、部会に属していない委員におかれても出席して発言ができるようにする。こういう情報共有ということです。要は、20名の委員が単に部会に所属しているというだけではなくて、2つのテーマについての共有化を全体にしていきたいというのが骨子だと思いますが、この辺についてご意見なり、また補足的に具体的にはこうしたい、というご意見がありましたら承りたいと思いますが、いかがでございましょうか。

それでは、所属については、皆さんご異議ございませんね。申告どおりでよろしいですね。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

大津委員長 また、情報共有について、こういう案でいかがとか、ご要望、ご意見がありましたら遠慮なくおっしゃっていただければと思います。

松本委員 資料3の4番の真ん中のポチの「所属部会以外に参加を可能とする」というところで、参加の方法が幾つかあるということを書いてあるのですが、これはどういうふうにするのか決めたほうがよろしいんじゃないかと思います。情報の共有については、コミュニティも自然災害も共通する部分もあるので、ぜひ情報の共有というのはよくしていただいたほうが良いと思います。

大津委員長 ご指摘のとおりでございまして、これを進めていこうという気持ちのところではありますが、具体的なところがちょっとまだお互いに確認できていないのかなと思います。いかがでございましょうか。

まず、部会の開催通知は全員に配られますから、それはそれで歓迎と。都合のつく方は所属部会員でなくても参加して、必要に応じて発言なり意見を申し述べることもよろしいと。単なるオブザーバーではない位置づけということを確認しておきたいと思います。これについても皆さんご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

大津委員長 それで2つ目。その結果で、また、アンケートがあったり、あるいは議事のメモが配られてきます。それについては所属部会のものでなくてもタイムリーに返事を申し上げるといふ、義務というの大仰ですけども、ノルマも付随してまいります。その辺も含めて、皆さんご了解を得ておきたいと思っております。ぜひ、自分の所属部会だけでなく20名の区民会議としての共有ということ物事を考え、遂行していくということについての持ち方につきましてもご確認を賜ってあげばよろしいのかなと思っておりますけれども、よろしゅうございますか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

大津委員長 副委員長のお2人、何か補足はありますか。いいですか。

石橋副委員長 いいです。

戸高副委員長 はい。

### (3) 各部会での検討

大津委員長 では、そういう基調に立ちまして、2つの所属部会に分かれてテーマの検討なり、遂行の仕方についての協議を。一番大事なことは、本日は少なくとも部会長並びに副部会長の選任はお決めいただきたいと思っております。

それでは、ちょっと席替えがございますので、皆さん、事務局の指示に従って若干の移動をしていただきます。

事務局 それでは、事務局のほうで席を少々動かさせていただきますので、ちょっと席をお立ちいただければと思っております。それで、委員長側がコミュニティ部会、通路側が自然災害部会として、名札をお持ちになって移動していただければと思っております。

それでは、それぞれにしばらく、目安としては1時間弱を想定してございますけれども、部会ごとにご議論いただければと思っております。部会長、副部会長が決定するまで、事務局のほうでそれぞれ進行をさせていただきますので、よろしく願いいたします。

### (4) 各部会からの報告と意見交換

大津委員長 それでは、2つの部会でのフリーの闊達な意見交換が終わられたところであります。最初に、2つの部会の部会長、副部会長の紹介に絞りましょうか。どちらが先でもいいですけども、自然災害部会のほうから、部会長、副部会長の互選の結果を発表願えますか。

荒井委員 2番の荒井でございます。部会長は私、荒井がやらさせていただきます。副部会長に17番の細埜さんに決まりましたので、よろしく願いいたします。

大津委員長 わかりました。続きまして、コミュニティ部会の同じく部会長、副部会長の

発表をお願いいたします。

辻野委員 コミュニティ部会の部会長を仰せつかりました辻野です。そして松本副部会長という形でやることになりましたので、よろしくをお願いいたします。

大津委員長 ありがとうございます。

それでは、この区民会議として20名の委員で2つの部会、もう1つは企画部会がございまして、それは正副委員長並びに両部会の正副部会長の会合ですから別としまして、今、お決まりになられた両部会の部会長、副部会長を区民会議としてこの4方をお願いするというごことでご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり、拍手〕

大津委員長 では、よろしくをお願いいたします。

引き続きまして、両部会からのフリー討議の今日のミーティングの結果をご報告願いたいと思います。最初に荒井さんの自然災害部会からお願いいたします。

荒井委員 参考資料の1を参考にしながら、この8項目についてどのように進めていくかということで、主に【2】と【5】と【19】と【22】に絞ったほうがいいのではないかという意見をいただきました。あと、さまざまな意見が出ましたので、その内容については議事録等ができますので、参考にいただいたほうがいいかと思っておりますけれども、12月3日までにさまざま出た意見をもとにしっかりポイントを皆さんのほうで持ち寄って、12月3日にしっかり決めていきたいということで、粗々キーワードとして、これは私のほうから言わせていただいたんですけども、災害と隣組の取り組みとを1つのキーワードになるかなということ、そうすると全体がきちんと絡んでくるかなというふうにも思ったんですけども、詳細については12月3日に皆さんの意見をいただいて決めたいと思いましたので、以上でございます。

大津委員長 ありがとうございます。

続きまして、コミュニティ部会はいかがですか。

辻野委員 それでは、コミュニティ部会のほうでの審議結果についてご報告させていただきます。

大体3点ですね。まず、進め方の第1点では、第3期のコミュニティ交流促進部会での積み残しがどうだったかということをもまず討議しました。そして、その上に立って、さらにステップアップさせる形での今回のこの参考資料1に書いているコミュニティの提案課題に沿ってどういう形で実現していくかということで皆さんの意見を出していただきました。

その中で2つの点がテーマとなりました。資料に書いている人とのつながりという点では、やはり1つはイベント。ここに書かれているいろんなイベントの中で場をつくっていくということで第3期のときの課題をクリアさせようというのが1つの意見として出されて、イベントによって場をつくる。要するに、多摩区の特性を生かす場



づくりができるのではないかと、これをひとつ検討しよう。

もう1つは公的機関の場が、去年はフィールドワークでこども文化センターをやりましたけれども、もっといろんな形で、こども文化センターも、スポーツもひっくるめて、あるいは教育、学校、空き家もいろいろあるのではないかと、そういう場をモデルという形で、みんなで調査しながら、ヒアリングしながら、1つのコミュニティの場の設定をしていったらいいのではないかと。

この2つの方向からコミュニティ交流という形の提言を何かまとめていけるのではないかと。おぼろ月夜の中にうさぎが飛んでいるというロマンだけは、今日の会合はみんなでできました。次回からはそれを具体的な形で対応していけたらということによって今日の議論は終わっています。

大津委員長 ありがとうございます。

今、2つの部会の本日の議論のまとめの報告をいただきました。それぞれ各委員からご質問なりご指摘なりございましたらと思いますが、いかがでございますか。

両部会とも次回から本格的な討議ということだと思しますので、では、両部会の報告は以上で終わりとします。ありがとうございます。

#### (5) その他

大津委員長 それでは、最初に配られておりました本日の次第、1枚目に戻りますと、

(5) その他になっております。その他の中では、今後のスケジュールについての案もこの資料の中に入っておりますし、また、区民会議ニュースの発行についてもございますので、恐縮ですがけれども、事務局からの報告、提案を兼ねて、お願いをしたいと思います。

事務局 はい。事務局からご説明させていただきます。

資料4、A3のスケジュール(案)をごらんいただきたいと思います。まず、スケジュールの案についての確認をさせていただきたいと思います。こちらにつきましては、第1回の会議でもお示しをさせていただきましたけれども、若干既に経過しているところには具体的な日付を入れてございます。

本日が11月6日ということで、中段の全体会議、第2回ということで実施してございます。

この後、部会につきましては一番下の12月5日にコミュニティ部会、12月3日に自然災害部会を記載させていただいてございます。あとの部会の開催につきましては、グレーで破線にして大体のイメージを掲載させていただいてございます。今年度中は審議テーマに関する現状・課題の把握を中心に行うのかなという形でイメージのスケジュールを引かせていただいております。また、25年度につきましては、前半の中で解決策の検討ですとか取り組み内容の検討、実施主体の検討を重ねまして、年末に

かけまして最終報告に向けてのまとめをしていただくというステップを記載させていただいてございます。

おおむね、全体会議につきましては、今年度は第3回といたしまして2月12日の開催を予定してございまして、既に日程の調整をさせていただいているところでございます。その直前に企画部会ということで、本日も承認いただきました企画部会を事前の調整として開催していきたいと考えてございます。25年度につきましては計4回の全体会議を開催する方向でご確認いただければと考えてございます。大体、今、5月、8月、11月、2月と置いておりますけれども、このあたりは審議の進捗によって多少前後するのかなというふうに考えてございます。本日のこの開催スケジュール（案）ということで確認していただきましたら、今後は予定といたしまして、その時々調整をさせていただきたいと考えてございます。

まずは、スケジュールに関しては以上でございます。

大津委員長 はい、わかりました。今、事務局から、資料4のスケジュールについての説明をいただきました。皆さんごらんいただけますように、本日が2回目でございますが、年度内に3回目、以降、新年度に4、5、6、7回という全体会議、下に各部会でのものが予定に組まれております。

基本的にこの区民会議の開催は個々の部会ごとでのフィールドワーク等々があった場合は別でしょうけれども、この時間帯の開催は601という会議室かと思えます。会議室につきましては、事務局から皆さんへの補足的なご案内がございまして、事務局からちょっと一言お願いします。

事務局 現在、昨今の報道でも皆様ご承知おきのことかと思えますけれども、衆議院選挙の解散に備えまして11階の会議室が比較的、予定で押さえられてしまっておりまして、今この会議室がメインで使わせていただいております。ですが、若干狭くて暑かったり寒かったりというものもございまして、使えるときには11階の会議室を使いたいと思っておりますが、直前にならないとなかなか開放されないことがございます。上の会議室が使える場合は1階のエレベーターのところなどのご案内をして、会場の変更をしますということをご案内したいと思っておりますので、それをご確認いただければと思います。

ちなみに、次の2月12日は11階の会議室を当初想定してございますけれども、そこは全く想定できないところでございますので、要は直前の通知では及ばないところは下の掲示で対応させていただきたいと思っております。よろしく申し上げます。

大津委員長 あえて、前期までの11階に対して6階をメインにしております背景について皆さんにご報告した次第でございます。

それでは、続きまして、区民会議ニュースの発行について、これまた恐縮です。事務局からのご提案、報告をお願いいたします。

事務局 区民会議ニュースでございますけれども、ただいまの資料4のスケジュールのところにも記載させていただいております。一番上段でございますが、区民会議ニュースといたしまして、第1号の発行を12月のところに星印をつけさせていただいております。第2号については3月という形で、年に2回発行する方向で想定しております。

第1号につきましては、通常ですと企画部会等で案を練っていただいて、皆さん、全体会に諮っていただくという流れを想定しておりますけれども、そうしますと少しおくれてまいりますので、内容といたしましては、委員の皆様のご紹介ですとか、今回決まりました取組テーマ、部会の設置というものをメインの内容といたしまして、さらには、第3期までのご提言と行政等による取り組みの状況をご報告するような形で紙面の案をつくらせていただきまして、12月の部会のときに委員の皆様にお示しさせていただいて、またご意見をいただいて、順次確認をする形で、年内には1回発行していきたいと考えておりますので、その点についていかがでございましょうかというご提案でございます。

大津委員 ありがとうございます。

今、ニュースのまとめ方についてのご提案をちょうだいしました。12月の部会のときに原案が提示されるということのようです。皆さん、もちろんこのスケジュールについてご異議ないと思いますが、よろしゅうございますか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

大津委員 では、これからニュースが上段に書いていますようなインターバルで発行されます。それについての事務局の要請については遅滞なくフォローいただくようお願いしておきます。

### 3 閉会挨拶

大津委員 以上で本日の審議事項、議題が終わったということでよろしいと思っております。閉会のあいさつに移りたいと思っております。閉会のあいさつは石橋副委員長にお願いいたします。

石橋副委員長 6時からの長時間にわたりますご討議、どうもありがとうございました。

部会名も、コミュニティ部会、自然災害部会、それから企画部会と決まりましたし、テーマについてはお手元の資料の中からこれから取り組みも含めて副題が決められていくことと思っております。所属部会の正副部会長の方、これからもひとつ、汗をかくことになると思っておりますが、よろしくお願ひしたいと思っております。いずれにしても、20名でこのコミュニティと自然災害のことを討議するということが皆様方のご賛同を得て決まりましたので、他の部会のことにも関心をもち、意見を出し、みんなで最終目標に向かって頑張っていければなと思っております。今日は長時間ご苦勞さまでござい

ました。

大津委員長 ありがとうございます。

皆様の後ろ側に、本日、お忙しい中、11名の参与のうち3名の方にお集まりいただいております。順番にごあいさつをいただきたいと思います。まず、井口参与からお願いたします。

井口参与 皆さん、こんばんは。ご紹介いただきました市会議員の井口でございます。第1回は欠席いたしまして、大変失礼いたしました。議会で何かあったようで、ちょっと記憶がないんですけれども、私、第1期から基本的にはすべて参加しようと思ってずっとやってまいりまして、何か入ると伺えないことも多いんですけれども。今日の皆さんの本当にご熱心なご討議に、本当にいつものことなんですけれども、大変感動をしております。

今回のコミュニティ、それから防災、議会でも大変取り上げられているテーマではございます。しかし、60名の議員が全市のことを一遍に議論するのはなかなか大変なことではございます。皆さんの地元の声が本当に、市会議員では9名、県会議員は2名の私どもに聞かせていただけることが、恐らく市政に大きく反映できるのだらうと思っております。最終的に予算を決めるのは、市長の提案であり、私ども議会での決定になるわけですから、そこが最後はお金がつかないとなかなか事業というのはできないものでございますので、しっかりタッグを組んで、市民の声がしっかり生きる区政、市政ができますように私どもも頑張ってみようと思っております。

お忙しい中、本当にご苦労なことと思いますが、これからもどうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございます。（拍手）

大津委員長 井口参与、どうもありがとうございました。続きまして、河野参与、願いたします。

河野参与 皆様、こんばんは。市議会議員の河野ゆかりです。本日は、第4期で第2回目の開催に参加させていただきまして、大変にありがとうございます。

今お話がありましたように、4期、20名で皆様いろんな活動団体等々から参加をされてきている様子なんです。20名中ちょっと寂しかったのが、女性が4名ということで、参与のほうは市議会議員9名で県会を合わせると11名中4名、約半分ぐらいが女性で頑張らせていただいているんですけれども、先ほどのテーマの自然災害のほうには女性が1人もいらっしゃらなくて、ちょっと寂しいなとは思ったんですが、皆様、それぞれの活動団体の中には数多くの女性がいらっしゃるかと思いますので。コミュニティ部会のほうはこの4名の女性の方、しっかり女性感覚の意見を先ほども闢達に出されていたので、特に自然災害部会のほうはそれぞれの団体のほうからぜひ女性の声を聞いてきていただいて、この任期、26年の6月30日までというふうにありますので、何とか女性の声も反映をしていただきたいというお願いを申し上げます。

て、本日は大変ありがとうございました。これからもどうぞよろしく願いいたします。（拍手）

大津委員長 ありがとうございました。続きまして、露木参与、お願いします。

露木参与 ご紹介いただきました市議会議員の露木明美でございます。私は、昨年から時々出させていただいておりました、今回の第4期の1回目には、私は今ちょっと手帳を見ましたら、仙台のほうに瓦れき処理の調査に行っまいりまして、欠席して失礼いたしました。

4期も順調にスタートしているなという感覚を受けました。それぞれの部会の体制が整って、闊達なご意見が出ているなど。ここに座っておりまして、先ほどから両方の意見を聞こうと思って、あっちを聞いたりこっちを聞いたりしていたんですけども、やっぱりこちらの近いほうの自然災害のご意見が頭に入ってきていたんですけども、多摩区は4つの大学との連携ということが全市の中でも特徴がありますよね。そういったご意見が出されていて、学生さんが学校にいらっしゃるときに地震が起これたらどうなのか、また、夜だったらどうなのか、下宿とかでこちらに住まっている学生さんがボランティアにかかわれるのかというようなご意見なども、これは多摩区ならではかなと思いました。

本当に地域の課題をしっかりと多摩区の特徴をとらえて、これからそれぞれの部会の論議が進んでいくのかなということで、楽しみにしております。これからもどうぞ頑張ってください。今日はどうもご苦労さまでした。（拍手）

大津委員長 3人の参与の方、ありがとうございました。最後までおつき合いいただきましてありがとうございます。これからもよろしく願いいたします。

それでは、本日の第2回目の区民会議はこれでお開きとします。お疲れさまでございました。

午後7時57分閉会